

Ⅲ. 市区町村別にみた推計結果の概要

将来人口を市区町村別にまとめるにあたり、区別に推計を実施した 12 政令市(札幌市、仙台市、千葉市、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、広島市、北九州市、福岡市)については市を単位とし、東京 23 区は区を単位とした。「Ⅲ. 市区町村別にみた推計結果の概要」で対象となる自治体は 2013 年 3 月 1 日現在の 1,683 市区町村(776 市、東京 23 区、715 町 169 村)であり、県全体について将来人口を推計した福島県内の市町村は含まない。

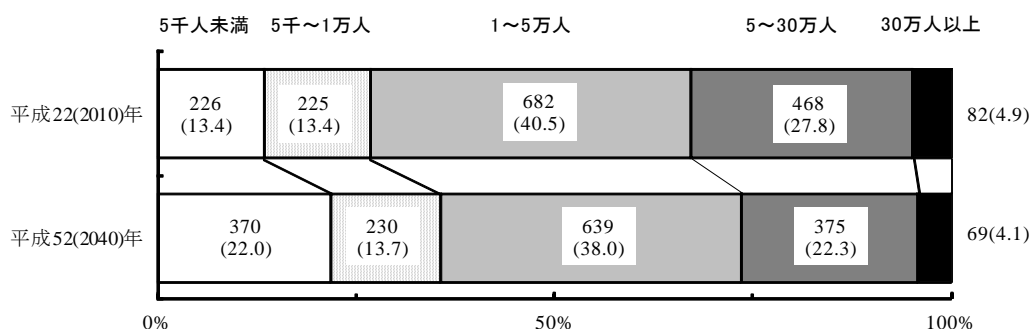
1. 市区町村別総人口の推移

(1)平成 52(2040)年には、5 分の 1 以上の自治体で総人口が 5 千人未満になる。

先に公表された「日本の将来推計人口(平成 24 年 1 月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、わが国の総人口は今後長期の減少過程に入る。今回の推計によれば、多くの自治体で総人口が減少するため、総人口が 5 千人未満の自治体が顕著に増加する(図 1;表Ⅲ-1、2)。

総人口の規模別に自治体数の変化をみると、平成 22(2010)年から平成 52(2040)年にかけて、総人口が 5 万人以上の自治体は 550 から 444 に減少する。他方で、総人口が 5 万人未満の自治体は 1,133 から 1,239 に増加する。しかし、その内訳をみると、総人口が 5 千人以上 5 万人未満の自治体は 907 から 869 へ僅かに減少するのに対し、総人口が 5 千人未満の自治体は 226 から 370 へ 1.6 倍増となる。その結果、総人口が 5 千人未満の自治体の全自治体に占める割合は、平成 52(2040)年には、平成 22(2010)年の 13.4%から 22.0%へと 8.6 ポイント上昇する。

図 1 平成 22(2010)年と平成 52(2040)年における総人口の規模別にみた市区町村数と割合



注1) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。

注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

(2)平成 52(2040)年には、北海道の半数以上の自治体で総人口が 5 千人未満になる。

地域ブロック別にみると(表Ⅲ-1、2)、平成 52(2040)年に総人口が 5 千人未満の自治体が最も多くなるのは北海道(109)、中部(58)、九州・沖縄(53)、東北(40)の順であり、これら 4 ブロックで総人口が 5 千人未満の自治体の 70.2%を占める。このうち東北は、平成 22(2010)年から平成 52(2040)年にかけてその数が 17 から 40 へ 2 倍以上に増加する。また、北海道は、平成 37(2025)年には、半数以上の自治体で総人口が 5 千人未満になる。

他方で、南関東は人口集中の著しい地域であり、総人口の規模の大きい自治体が多い。このため、平成 52(2040)年においても総人口が 5 万人以上の自治体の割合が 57.1%であるのに対し、総人口が 5 千人未満の自治体は 8.5%にとどまる。

(3)平成 47(2035)年から平成 52(2040)年にかけては 98%以上の自治体で総人口が減少する。

国勢調査によれば、平成 17(2005)年から平成 22(2010)年にかけてすでに 1,265 自治体(全自治体の 75.2%)で総人口が減少している。今回の推計によれば(表 1;表Ⅲ-3、4)、総人口が減少する自治体は今後も増加し、平成 27(2015)年から平成 32(2020)年にかけては 1,520 自治体(90.3%)、平成 37(2025)年から平成 42(2030)年にかけては 1,628 自治体(96.7%)、平成 47(2035)年から平成 52(2040)年にかけては 1,656 自治体(98.4%)で総人口が減少する。

表 1 総人口が減少する市区町村数と割合

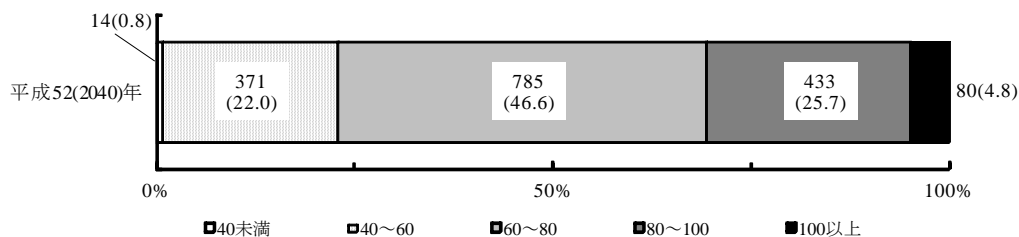
	平成17(2005)～ 平成22(2010)年 ^{注)}	平成27(2015)～ 平成32(2020)年	平成37(2025)～ 平成42(2030)年	平成47(2035)～ 平成52(2040)年
人口減少市区町村数	1,265	1,520	1,628	1,656
人口減少市区町村割合(%)	75.2	90.3	96.7	98.4

注)平成25(2013)年3月1日現在の市区町村(1,683自治体)に組替えた値で集計。

(4)平成 52(2040)年には、平成 22(2010)年に比べて総人口が 2 割以上減少する自治体は約 7 割となる。

平成 52(2040)年の総人口を、平成 22(2010)年を 100 としたときの指数でみると(図 2:表Ⅲ-5、6)、指数が 100 を超える、すなわち平成 22(2010)年より総人口が多い自治体は 80(全自治体の 4.8%)である。残る 1,603 自治体(95.2%)は指数が 100 未満であり、その内訳をみると、80 以上 100 未満の自治体は 433(25.7%)、60 以上 80 未満の自治体は 785(46.6%)、60 未満の自治体は 385(22.9%)である。すなわち、平成 52(2040)年までに、全自治体の 69.5%を占める 1,170 自治体で、平成 22(2010)年に比べて総人口が 2 割以上減少する。さらに、このうちの 106 自治体(6.3%)では指数が 50 未満、すなわち平成 22(2010)年に比べて総人口が半分以下になる。

図2 平成52(2040)年における総人口の指数別市区町村数と割合(平成22(2010)年=100とした場合)



注1) 総人口の指数とは、平成22(2010)年の総人口を100としたときの総人口の値のこと。

注2) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。

注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

(5)平成52(2040)年の総人口が平成22(2010)年を上回る自治体は大都市とその郊外ならびに沖縄県に多い。

平成52(2040)年の総人口の指数(平成22年=100とした場合)を、地域ブロック別にみると(表Ⅲ-5、6)、いずれのブロックにおいても100未満の自治体が9割以上を占める。なかでも北海道は全自治体が総人口の指数が100未満であり、東北、中国、四国では総人口の指数が100未満の自治体の割合が98%以上と高い値を示す。また、総人口の指数が60未満、すなわち平成22(2010)年に比べて総人口が4割以上減少する自治体は、北海道(85)、東北(67)の順に多い。総人口の指数が60未満の自治体の割合が高いのは、北海道(47.5%)、四国(43.2%)の順で、4割を超える。

総人口の指数が100以上の自治体が多いのは、九州・沖縄(24)、中部(20)、南関東(17)の順である。また、総人口の指数が100以上の自治体の割合が最も高いのは九州・沖縄(8.8%)で、続いて南関東(8.0%)、中部(6.3%)の順となる。南関東および中部は大都市とその郊外に相当する地域であり、九州・沖縄については沖縄県の影響が大きい。

2. 年齢(0-14歳、15-64歳、65歳以上、75歳以上)別人口の推移

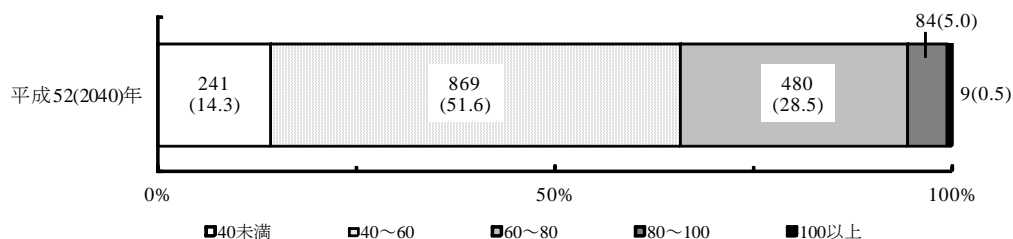
(1)平成52(2040)年には、平成22(2010)年に比べて0-14歳人口が4割以上減少する自治体は6割を超える。

「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、わが国の0-14歳人口は今後減少する。平成52(2040)年の0-14歳人口を、平成22(2010)年を100としたときの0-14歳人口の指数で見ると、63.7となる。

今回の推計によれば(図3;表Ⅲ-7、8)、指数が100を超える、すなわち2010年より0-14歳人口が多い自治体は僅か9(全自治体の0.5%)である。残る1,674自治体(99.5%)は指数が100未満であり、その内訳をみると、80以上100未満の自治体は84(5.0%)、60以上80未満の自治体は480(28.5%)、40以上60未満の自治体は869(51.6%)、40未満の自治体は241(14.3%)である。

平成 52(2040)年には、全自治体の 66.0%を占める 1,110 自治体で、平成 22(2010)年に比べて 0-14 歳人口が 4 割以上減少する。さらに、このうちの 646 自治体(38.4%)では指数が 50 未満、すなわち 4 割近い自治体で平成 22(2010)年に比べて 0-14 歳人口が半分以下になる。

図 3 平成 52(2040)年における 0-14 歳人口の指数別市区町村数と割合(平成 22(2010)年=100 とした場合)



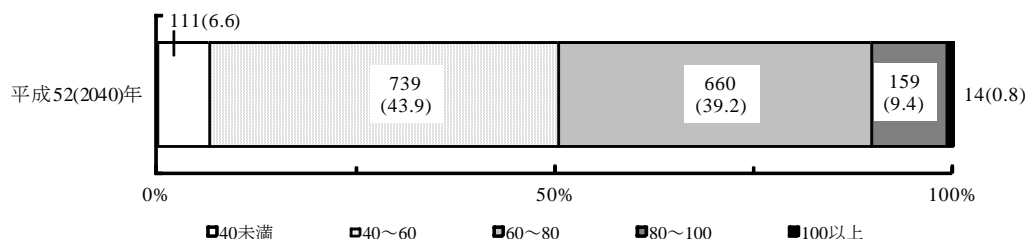
- 注1) 0-14歳人口の指数とは、平成22(2010)年の0-14歳人口を100としたときの0-14歳人口の値のこと。
 注2) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。
 注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

(2)平成 52(2040)年には、平成 22(2010)年に比べて 15-64 歳人口が 4 割以上減少する自治体は 5 割を超える。

「日本の将来推計人口(平成 24 年 1 月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、わが国の 15-64 歳人口は今後減少する。平成 52(2040)年の 15-64 歳人口を、平成 22(2010)年を 100 としたときの 15-64 歳人口の指数で見ると、70.8 となる。

今回の推計によれば(図 4;表Ⅲ-9、10)、指数が 100 を超える、すなわち 2010 年より 15-64 歳人口が多い自治体は 14(全自治体の 0.8%)である。残る 1,669 自治体(99.2%)は指数が 100 未満であり、その内訳をみると、80 以上 100 未満の自治体は 159(9.4%)、60 以上 80 未満の自治体は 660(39.2%)、40 以上 60 未満の自治体は 739(43.9%)、40 未満の自治体は 111(6.6%)である。平成 52(2040)年には、全自治体の 50.5%を占める 850 自治体で、平成 22(2010)年に比べて 15-64 歳人口が 4 割以上減少する。さらに、このうちの 410 自治体(24.4%)では指数が 50 未満、すなわち平成 22(2010)年に比べて 15-64 歳人口が半分以下になる。

図 4 平成 52(2040)年における 15-64 歳人口の指数別市区町村数と割合(平成 22(2010)年=100 とした場合)



- 注1) 15-64歳人口の指数とは、平成22(2010)年の15-64歳人口を100としたときの15-64歳人口の値のこと。
 注2) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。
 注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

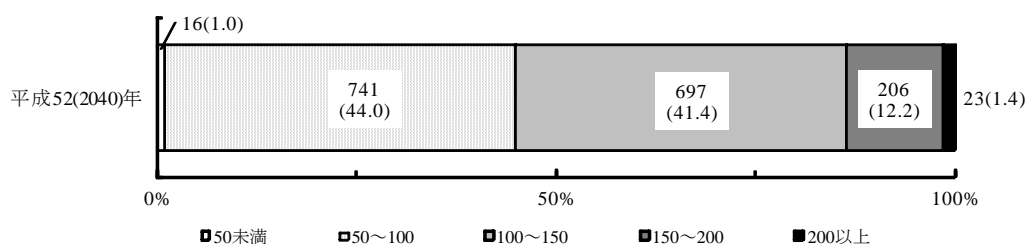
(3)平成 52(2040)年には、平成 22(2010)年に比べて 65 歳以上人口が増える自治体は半分を超え、約 3 分の 2 の自治体で 65 歳以上人口は平成 37(2025)年までに最大となる。

「日本の将来推計人口(平成 24 年 1 月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、わが国の 65 歳以上人口は今後増加する。平成 52(2040)年の 65 歳以上人口を、平成 22(2010)年を 100 としたときの 65 歳以上人口の指数で見ると、131.2 となる。

今回の推計によれば(図 5;表Ⅲ-11、12)、指数が 100 を超える、すなわち 2005 年より 65 歳以上人口が多い自治体は 926(全自治体の 55.0%)であり、その内訳をみると、100 以上 150 未満の自治体は 697(41.4%)、150 以上 200 未満の自治体は 206(12.2%)、200 以上の自治体は 23(1.4%)である。残る 757 自治体(45.0%)は指数が 100 未満であり、その内訳をみると、50 以上 100 未満の自治体は 741(44.0%)、50 未満の自治体は 16(1.0%)である。

総人口の減少に伴い、65 歳以上人口も増加から停滞ないし減少に転じる自治体が増える。平成 22(2010)年以降に 65 歳以上人口が最大となる年次をみると、平成 37(2025)年が 574 自治体(34.1%)、平成 52(2040)年が 496 自治体(29.5%)、平成 37(2025)年が 246 自治体(14.6%)の順である(表 2)。平成 37(2025)年までに 65 歳以上人口が最大となるのは、1,134 自治体(67.4%)である。

図 5 平成 52(2040)年における 65 歳以上人口の指数別市区町村数と割合(平成 22(2010)年=100 とした場合)



注1) 65歳以上人口の指数とは、平成22(2010)年の65歳以上人口を100としたときの65歳以上人口の値のこと。

注2) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。

注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

表 2 平成 22(2010)年以降で 65 歳以上人口が最大となる年次別市区町村数と割合

	平成22 (2010)年	平成27 (2015)年	平成32 (2020)年	平成37 (2025)年	平成42 (2030)年	平成47 (2035)年	平成52 (2040)年
市区町村数	151	155	571	246	53	11	496
割合(%)	9.0	9.2	33.9	14.6	3.1	0.7	29.5

注1) 平成25(2013)年3月1日現在の市区町村(1,683自治体)に組替えた値で集計。

注2) 65歳以上人口が最大となる年が複数あった12町村については、より新しい年次を最大となる年として集計した。

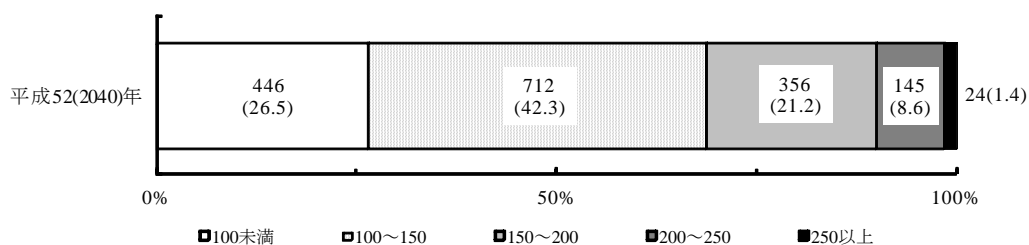
(4)平成 52(2040)年には、約 3 割の自治体で 75 歳以上人口が平成 22(2010)年の 1.5 倍以上になる。

「日本の将来推計人口(平成 24 年 1 月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、わが国の 75 歳以上人口は今後増加する。平成 52(2040)年の 75 歳以上人口を、平成 22(2010)年を 100 と

したときの75歳以上人口の指数で見ると、156.6となる。

今回の推計によれば(図6;表Ⅲ-13、14)、指数が100を超える、すなわち2010年より75歳以上人口が多い自治体は1,237(73.5%)であり、その内訳をみると、100以上150未満の自治体は712(42.3%)、150以上200未満の自治体は356(21.2%)、200以上250未満の自治体は145(8.6%)、250以上の自治体は24(1.4%)である。平成52(2040)年には、全自治体の31.2%を占める525自治体で、平成22(2010)年に比べて75歳以上人口が5割以上増加し、169自治体(10.0%)で2倍以上となる。他方、指数が100未満、すなわち2010年より75歳以上人口が少ない自治体は446自治体(26.5%)である。

図6 平成52(2040)年における75歳以上人口の指数別市区町村数と割合(平成22(2010)年=100とした場合)



注1) 75歳以上人口の指数とは、平成22(2010)年の75歳以上人口を100としたときの75歳以上人口の値のこと。

注2) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。

注3) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

(5)平成52(2040)年の75歳以上人口が平成22(2010)年を上回る自治体は大都市とその郊外に多い。

平成52(2040)年の75歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)を、地域ブロック別にみると(表Ⅲ-13、14)、地域差がみられる。75歳以上人口の指数100以上の自治体の割合が高いのは、北関東(94.3%)、南関東(93.8%)、近畿(81.5%)の順である。このうち南関東では、75歳以上人口の指数150を上回る、すなわち平成22(2010)年に比べて75歳以上人口が5割以上増加する自治体が71.7%と高い値を示す。他方、75歳以上人口の指数100未満の自治体の割合が高いのは四国(54.7%)、中国(49.5%)、北海道(42.5%)の順である。平成52(2040)年の75歳以上人口が平成22(2010)年を上回る自治体は、大都市とその郊外を中心に分布することがわかる。

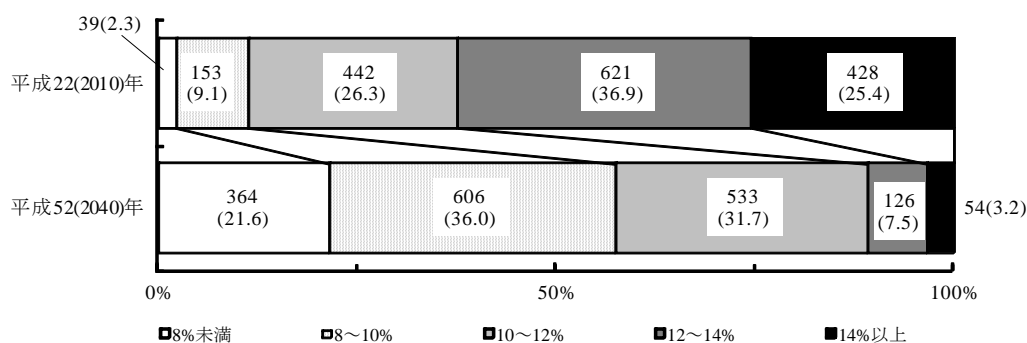
3. 年齢(0-14歳、15-64歳、65歳以上、75歳以上)別人口割合の推移

(1)平成52(2040)年には、0-14歳人口割合10%未満の自治体が2分の1を超える。

「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、全国の0-14歳人口が総人口に占める割合は平成22(2010)年の13.1%から平成52(2040)年の10.0%へ低下する。

今回の推計によれば(図7;表Ⅲ-15、16)、平成22(2010)年から平成52(2040)年にかけて0-14歳人口割合が低下するのは1,660自治体(全自治体の98.6%)である。この間に、0-14歳人口割合10%未満の自治体は192(11.4%)から970(57.6%)へ増加するのに対し、0-14歳人口割合14%以上の自治体は428(25.4%)から54(3.2%)へ減少する。

図7 平成22(2010)年と平成52(2040)年における0-14歳人口割合別市区町村数と割合



注1) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。

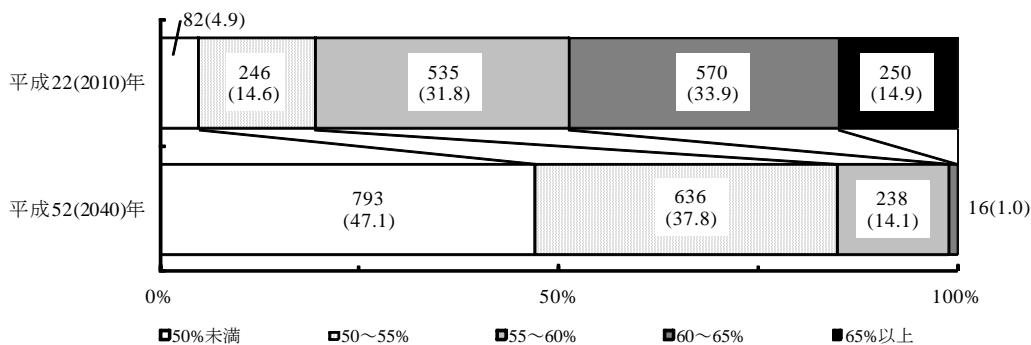
注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

(2)平成52(2040)年には、15-64歳人口割合50%未満の自治体が4割を超える。

「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、全国の15-64歳人口が総人口に占める割合は平成22(2010)年の63.8%から平成52(2040)年の53.9%へ低下する。

今回の推計によれば(図8;表Ⅲ-17、18)、平成22(2010)年から平成52(2040)年にかけて15-64歳人口割合が低下するのは1,680自治体(全自治体の99.8%)である。この間に、15-64歳人口50%未満の自治体は実数では82から793へ9.7倍増、割合では4.9%から47.1%へ42.2ポイント増となるのに対し、15-64歳人口割合60%以上の自治体は820(48.7%)から16(1.0%)へ減少する。

図8 平成22(2010)年と平成52(2040)年における15-64歳人口割合別市区町村数と割合



注1) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。

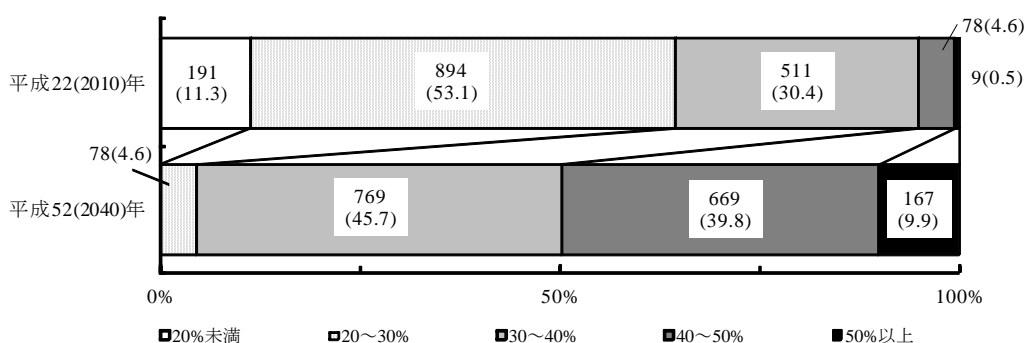
注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

(3)平成 52(2040)年には、65 歳以上人口割合 40%以上の自治体が約 5 割となる。

「日本の将来推計人口(平成 24 年 1 月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、全国の 65 歳以上人口が総人口に占める割合は平成 22(2010)年の 23.0%から平成 52(2040)年の 36.1%へ上昇する。

今回の推計によれば(図 9;表Ⅲ-19、20)、平成 22(2010)年から平成 52(2040)年にかけて 65 歳以上人口割合が上昇するのは 1,680 自治体(全自治体の 99.8%)である。この間に、65 歳以上人口割合 40%以上の自治体は 87(5.2%)から 836(49.7%)に増加するのに対し、65 歳以上人口割合 20%未満の自治体は 191(11.3%)から 0(0.0%)となる。

図 9 平成 22(2010)年と平成 52(2040)年における 65 歳以上人口割合別市区町村数と割合



注1) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。

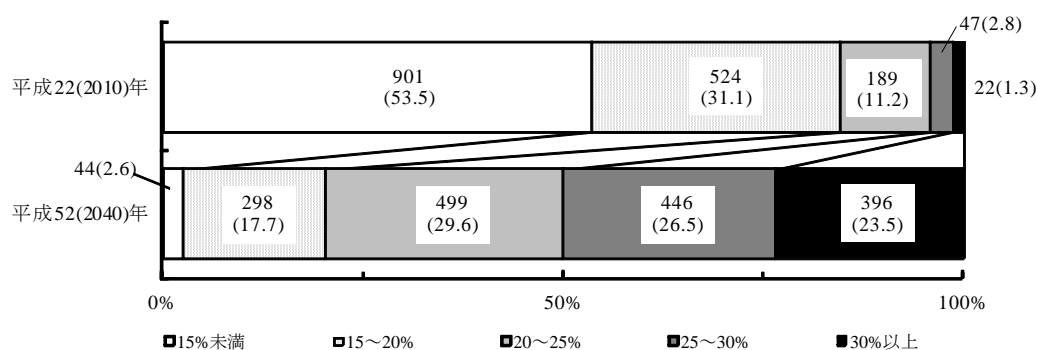
注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

(4)平成 52(2040)年には、75 歳以上人口割合 25%以上の自治体が 5 割を超える。

「日本の将来推計人口(平成 24 年 1 月推計)」(出生中位・死亡中位推計)によれば、全国の 75 歳以上人口が総人口に占める割合は平成 22(2010)年の 11.1%から平成 52(2040)年の 20.7%へ上昇する。

今回の推計によれば(図 10;表Ⅲ-21、22)、平成 22(2010)年から平成 52(2040)年にかけて 75 歳以上人口割合が上昇するのは 1,681 自治体(全自治体の 99.9%)である。この間に、75 歳以上人口割合 25%以上の自治体は 69(4.1%)から 842(50.0%)に増加するのに対し、75 歳以上人口割合 15%未満の自治体は 901(53.5%)から 44(2.6%)となる。

図 10 平成 22(2010)年と平成 52(2040)年における 75 歳以上人口割合別市区町村数と割合



注1) グラフ中の数字は自治体数、カッコ内の数字は1,683市区町村に占める割合(%)。

注2) 割合については四捨五入して表記したため合計が100にならないことがある。

(5)北海道、東北、中国、四国で年齢構成の高齢化が進む自治体の割合が高い。

これまで述べてきたように、各自治体の年齢構成は全般的にみて高齢化が進行する結果となっているが、地域ブロック別にみると若干その状況は異なる。著しく高齢化が進行する自治体の割合が高いのは、北海道、東北、中国、四国であり(表Ⅲ-15、16、17、18、19、20、21、22)、例えば北海道では、平成 52(2040)年の 15-64 歳人口割合 50%未満の自治体が 71.6%を占める一方で、同年の 75 歳以上人口割合 25%以上の自治体は 79.3%を占める。

以上の 4 ブロックと対照的なのは南関東である。南関東は、平成 52(2040)年に 75 歳以上人口割合 25%以上の自治体は 26.0%であり、15-64 歳人口割合 55%以上の自治体が 35.3%を占める。

図表目次

表

表Ⅲ-1	地域ブロック別総人口の規模別市区町村数.....	42
表Ⅲ-2	地域ブロック別総人口の規模別市区町村割合.....	43
表Ⅲ-3	地域ブロック別総人口が減少する市区町村数.....	44
表Ⅲ-4	地域ブロック別総人口が減少する市区町村割合.....	44
表Ⅲ-5	地域ブロック別総人口の指数別市区町村数.....	45
表Ⅲ-6	地域ブロック別総人口の指数別市区町村割合.....	45
表Ⅲ-7	地域ブロック別 0-14 歳人口の指数別市区町村数.....	46
表Ⅲ-8	地域ブロック別 0-14 歳人口の指数別市区町村割合.....	46
表Ⅲ-9	地域ブロック別 15-64 歳人口の指数別市区町村数.....	47
表Ⅲ-10	地域ブロック別 15-64 歳人口の指数別市区町村割合.....	47
表Ⅲ-11	地域ブロック別 65 歳以上人口の指数別市区町村数.....	48
表Ⅲ-12	地域ブロック別 65 歳以上人口の指数別市区町村割合.....	48
表Ⅲ-13	地域ブロック別 75 歳以上人口の指数別市区町村数.....	49
表Ⅲ-14	地域ブロック別 75 歳以上人口の指数別市区町村割合.....	49
表Ⅲ-15	地域ブロック別 0-14 歳人口割合別市区町村数.....	50
表Ⅲ-16	地域ブロック別 0-14 歳人口割合別市区町村割合.....	51
表Ⅲ-17	地域ブロック別 15-64 歳人口割合別市区町村数.....	52
表Ⅲ-18	地域ブロック別 15-64 歳人口割合別市区町村割合.....	53
表Ⅲ-19	地域ブロック別 65 歳以上人口割合別市区町村数.....	54
表Ⅲ-20	地域ブロック別 65 歳以上人口割合別市区町村割合.....	55
表Ⅲ-21	地域ブロック別 75 歳以上人口割合別市区町村数.....	56
表Ⅲ-22	地域ブロック別 75 歳以上人口割合別市区町村割合.....	57

表Ⅲ-1 地域ブロック別総人口の規模別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	平成22(2010)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	66	52	38	7	7	7	1		1	179
東北	17	31	61	25	20	12	1		1	168
関東	16	18	60	43	68	79	17	13	3	317
北関東	6	5	29	20	25	17	2	1		105
南関東	10	13	31	23	43	62	15	12	3	212
中部	41	36	78	52	62	34	9	3	1	316
近畿	21	24	54	31	48	33	10	3	3	227
中国	12	12	33	18	12	16	2	1	1	107
四国	18	13	32	16	8	5	2	1		95
九州・沖縄	35	39	84	50	40	17	5	3	1	274
総計	226	225	440	242	265	203	47	24	11	1,683

ブロック	平成37(2025)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	90	37	30	7	6	7	1		1	179
東北	27	33	60	18	18	11			1	168
関東	18	25	58	50	58	75	17	13	3	317
北関東	7	6	30	26	19	14	2	1		105
南関東	11	19	28	24	39	61	15	12	3	212
中部	49	42	74	52	57	29	9	3	1	316
近畿	24	26	60	25	46	31	10	2	3	227
中国	18	11	34	19	7	14	2	1	1	107
四国	25	12	31	13	6	5	3			95
九州・沖縄	43	44	84	46	32	17	4	3	1	274
総計	294	230	431	230	230	189	46	22	11	1,683

ブロック	平成52(2040)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	109	24	27	6	7	5			1	179
東北	40	35	52	16	16	8		1		168
関東	27	29	59	46	58	69	15	11	3	317
北関東	9	11	29	21	20	13	2			105
南関東	18	18	30	25	38	56	13	11	3	212
中部	58	42	80	47	52	25	8	3	1	316
近畿	29	30	57	31	40	27	9	1	3	227
中国	23	16	34	12	6	12	2	1	1	107
四国	31	12	33	8	6	3	2			95
九州・沖縄	53	42	93	38	30	11	3	3	1	274
総計	370	230	435	204	215	160	39	20	10	1,683

地域区分は以下の通り

北海道:北海道 東北:青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県

北関東:茨城県, 栃木県, 群馬県 南関東:埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県

中部:新潟県, 富山県, 石川県, 福井県, 山梨県, 長野県, 岐阜県, 静岡県, 愛知県

近畿:三重県, 滋賀県, 京都府, 大阪府, 兵庫県, 奈良県, 和歌山県

中国:鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県 四国:徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

九州・沖縄:福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

表Ⅲ-2 地域ブロック別総人口の規模別市区町村割合

(%)

ブロック	平成22(2010)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	36.9	29.1	21.2	3.9	3.9	3.9	0.6		0.6	100
東北	10.1	18.5	36.3	14.9	11.9	7.1	0.6		0.6	100
関東	5.0	5.7	18.9	13.6	21.5	24.9	5.4	4.1	0.9	100
北関東	5.7	4.8	27.6	19.0	23.8	16.2	1.9	1.0		100
南関東	4.7	6.1	14.6	10.8	20.3	29.2	7.1	5.7	1.4	100
中部	13.0	11.4	24.7	16.5	19.6	10.8	2.8	0.9	0.3	100
近畿	9.3	10.6	23.8	13.7	21.1	14.5	4.4	1.3	1.3	100
中国	11.2	11.2	30.8	16.8	11.2	15.0	1.9	0.9	0.9	100
四国	18.9	13.7	33.7	16.8	8.4	5.3	2.1	1.1		100
九州・沖縄	12.8	14.2	30.7	18.2	14.6	6.2	1.8	1.1	0.4	100
総計	13.4	13.4	26.1	14.4	15.7	12.1	2.8	1.4	0.7	100

ブロック	平成37(2025)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	50.3	20.7	16.8	3.9	3.4	3.9	0.6		0.6	100
東北	16.1	19.6	35.7	10.7	10.7	6.5			0.6	100
関東	5.7	7.9	18.3	15.8	18.3	23.7	5.4	4.1	0.9	100
北関東	6.7	5.7	28.6	24.8	18.1	13.3	1.9	1.0		100
南関東	5.2	9.0	13.2	11.3	18.4	28.8	7.1	5.7	1.4	100
中部	15.5	13.3	23.4	16.5	18.0	9.2	2.8	0.9	0.3	100
近畿	10.6	11.5	26.4	11.0	20.3	13.7	4.4	0.9	1.3	100
中国	16.8	10.3	31.8	17.8	6.5	13.1	1.9	0.9	0.9	100
四国	26.3	12.6	32.6	13.7	6.3	5.3	3.2			100
九州・沖縄	15.7	16.1	30.7	16.8	11.7	6.2	1.5	1.1	0.4	100
総計	17.5	13.7	25.6	13.7	13.7	11.2	2.7	1.3	0.7	100

ブロック	平成52(2040)年の人口規模(人)									総計
	5千未満	5千～1万	1～3万	3～5万	5～10万	10～30万	30～50万	50～100万	100万以上	
北海道	60.9	13.4	15.1	3.4	3.9	2.8			0.6	100
東北	23.8	20.8	31.0	9.5	9.5	4.8		0.6		100
関東	8.5	9.1	18.6	14.5	18.3	21.8	4.7	3.5	0.9	100
北関東	8.6	10.5	27.6	20.0	19.0	12.4	1.9			100
南関東	8.5	8.5	14.2	11.8	17.9	26.4	6.1	5.2	1.4	100
中部	18.4	13.3	25.3	14.9	16.5	7.9	2.5	0.9	0.3	100
近畿	12.8	13.2	25.1	13.7	17.6	11.9	4.0	0.4	1.3	100
中国	21.5	15.0	31.8	11.2	5.6	11.2	1.9	0.9	0.9	100
四国	32.6	12.6	34.7	8.4	6.3	3.2	2.1			100
九州・沖縄	19.3	15.3	33.9	13.9	10.9	4.0	1.1	1.1	0.4	100
総計	22.0	13.7	25.8	12.1	12.8	9.5	2.3	1.2	0.6	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-3 地域ブロック別総人口が減少する市区町村数

ブロック	(市区町村数)						
	2005～ 2010年 ^{注1)}	2010～ 2015年	2015～ 2020年	2020～ 2025年	2025～ 2030年	2030～ 2035年	2035～ 2040年
北海道	163	173	177	179	179	179	179
東北	155	162	158	165	165	167	167
関東	165	213	263	296	303	309	314
北関東	82	88	100	101	103	103	104
南関東	83	125	163	195	200	206	210
中部	223	261	278	297	302	306	308
近畿	164	189	208	218	221	221	222
中国	97	101	104	106	106	107	107
四国	87	92	92	94	94	94	94
九州・沖縄	211	225	240	248	258	261	265
総計	1,265	1,416	1,520	1,603	1,628	1,644	1,656

注)平成25(2013)年3月1日現在の市区町村(1,683自治体)に組替えた値で集計。

表Ⅲ-4 地域ブロック別総人口が減少する市区町村割合

ブロック	(%)						
	2005～ 2010年 ^{注1)}	2010～ 2015年	2015～ 2020年	2020～ 2025年	2025～ 2030年	2030～ 2035年	2035～ 2040年
北海道	91.1	96.6	98.9	100.0	100.0	100.0	100.0
東北	92.3	96.4	94.0	98.2	98.2	99.4	99.4
関東	52.1	67.2	83.0	93.4	95.6	97.5	99.1
北関東	78.1	83.8	95.2	96.2	98.1	98.1	99.0
南関東	39.2	59.0	76.9	92.0	94.3	97.2	99.1
中部	70.6	82.6	88.0	94.0	95.6	96.8	97.5
近畿	72.2	83.3	91.6	96.0	97.4	97.4	97.8
中国	90.7	94.4	97.2	99.1	99.1	100.0	100.0
四国	91.6	96.8	96.8	98.9	98.9	98.9	98.9
九州・沖縄	77.0	82.1	87.6	90.5	94.2	95.3	96.7
総計	75.2	84.1	90.3	95.2	96.7	97.7	98.4

注1)平成25(2013)年3月1日現在の市区町村(1,683自治体)に組替えた値で集計。

注2)四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-5 地域ブロック別総人口の指数別市区町村数 (市区町村数)

ブロック	平成37(2025)年の人口指数(平成22年=100とした場合)									総計
	40未満	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100～110	110以上	
北海道				12	81	65	18	3		179
東北				4	73	68	18	4	1	168
関東			1	3	26	92	136	55	4	317
北関東			1	2	10	44	42	5	1	105
南関東				1	16	48	94	50	3	212
中部			1	7	55	104	109	36	4	316
近畿			2	8	38	71	86	19	3	227
中国				6	31	47	20	3		107
四国				10	35	32	15	3		95
九州・沖縄				4	54	116	66	30	4	274
総計			4	54	393	595	468	153	16	1,683

ブロック	平成52(2040)年の人口指数(平成22年=100とした場合)									総計
	40未満	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100～110	110以上	
北海道	5	21	59	56	24	9	5			179
東北		11	56	60	23	11	4	2	1	168
関東	2	4	21	58	83	68	60	16	5	317
北関東	2	1	7	25	39	17	10	3	1	105
南関東		3	14	33	44	51	50	13	4	212
中部	2	12	38	57	79	75	33	12	8	316
近畿	2	17	29	42	52	54	21	4	6	227
中国		9	18	36	24	13	6	1		107
四国	3	11	27	24	20	7	2	1		95
九州・沖縄		7	31	76	71	41	24	15	9	274
総計	14	92	279	409	376	278	155	51	29	1,683

注) 総人口の指数とは、平成22(2010)年の総人口を100としたときの各年次の総人口の値のこと。

表Ⅲ-6 地域ブロック別総人口の指数別市区町村割合 (%)

ブロック	平成37(2025)年の人口指数(平成22年=100とした場合)									総計
	40未満	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100～110	110以上	
北海道				6.7	45.3	36.3	10.1	1.7		100
東北				2.4	43.5	40.5	10.7	2.4	0.6	100
関東			0.3	0.9	8.2	29.0	42.9	17.4	1.3	100
北関東			1.0	1.9	9.5	41.9	40.0	4.8	1	100
南関東				0.5	7.5	22.6	44.3	23.6	1.4	100
中部			0.3	2.2	17.4	32.9	34.5	11.4	1.3	100
近畿			0.9	3.5	16.7	31.3	37.9	8.4	1.3	100
中国				5.6	29.0	43.9	18.7	2.8		100
四国				10.5	36.8	33.7	15.8	3.2		100
九州・沖縄				1.5	19.7	42.3	24.1	10.9	1.5	100
総計			0.2	3.2	23.4	35.4	27.8	9.1	1	100

ブロック	平成52(2040)年の人口指数(平成22年=100とした場合)									総計
	40未満	40～50	50～60	60～70	70～80	80～90	90～100	100～110	110以上	
北海道	2.8	11.7	33.0	31.3	13.4	5.0	2.8			100
東北		6.5	33.3	35.7	13.7	6.5	2.4	1.2	0.6	100
関東	0.6	1.3	6.6	18.3	26.2	21.5	18.9	5.0	1.6	100
北関東	1.9	1.0	6.7	23.8	37.1	16.2	9.5	2.9	1.0	100
南関東		1.4	6.6	15.6	20.8	24.1	23.6	6.1	1.9	100
中部	0.6	3.8	12.0	18.0	25.0	23.7	10.4	3.8	2.5	100
近畿	0.9	7.5	12.8	18.5	22.9	23.8	9.3	1.8	2.6	100
中国		8.4	16.8	33.6	22.4	12.1	5.6	0.9		100
四国	3.2	11.6	28.4	25.3	21.1	7.4	2.1	1.1		100
九州・沖縄		2.6	11.3	27.7	25.9	15.0	8.8	5.5	3.3	100
総計	0.8	5.5	16.6	24.3	22.3	16.5	9.2	3.0	1.7	100

注1) 総人口の指数とは、平成22(2010)年の総人口を100としたときの各年次の総人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-7 地域ブロック別0-14歳人口の指数別市区町村数 (市区町村数)

ブロック	平成37(2025)年の0-14歳人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道		3	11	51	68	37	8	1		179
東北		1	9	49	73	24	10	2		168
関東		1	5	35	68	103	68	29	8	317
北関東		1	3	13	30	39	15	4		105
南関東			2	22	38	64	53	25	8	212
中部			5	45	81	117	49	15	4	316
近畿		4	8	29	71	77	28	9	1	227
中国			1	12	37	43	10	4		107
四国			10	17	36	28	3	1		95
九州・沖縄			1	18	79	93	59	15	9	274
総計		9	50	256	513	522	235	76	22	1,683

ブロック	平成52(2040)年の0-14歳人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道	10	48	63	41	11	6				179
東北	5	40	65	39	10	6	2	1		168
関東	6	27	57	80	78	47	17	4	1	317
北関東	4	9	24	33	24	7	3	1		105
南関東	2	18	33	47	54	40	14	3	1	212
中部	3	29	60	88	84	30	15	6	1	316
近畿	9	22	50	67	51	17	8	2	1	227
中国	1	10	25	46	12	8	4	1		107
四国	7	15	28	29	13	2	1			95
九州・沖縄	1	8	57	74	66	39	14	9	6	274
総計	42	199	405	464	325	155	61	23	9	1,683

注) 0-14歳人口の指数とは、平成22(2010)年の0-14歳人口を100としたときの各年次の0-14歳人口の値のこと。

表Ⅲ-8 地域ブロック別0-14歳人口の指数別市区町村割合 (%)

ブロック	平成37(2025)年の0-14歳人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道		1.7	6.1	28.5	38.0	20.7	4.5	0.6		100
東北		0.6	5.4	29.2	43.5	14.3	6.0	1.2		100
関東		0.3	1.6	11.0	21.5	32.5	21.5	9.1	2.5	100
北関東		1.0	2.9	12.4	28.6	37.1	14.3	3.8		100
南関東			0.9	10.4	17.9	30.2	25.0	11.8	3.8	100
中部			1.6	14.2	25.6	37.0	15.5	4.7	1.3	100
近畿		1.8	3.5	12.8	31.3	33.9	12.3	4.0	0.4	100
中国			0.9	11.2	34.6	40.2	9.3	3.7		100
四国			10.5	17.9	37.9	29.5	3.2	1.1		100
九州・沖縄			0.4	6.6	28.8	33.9	21.5	5.5	3.3	100
総計		0.5	3.0	15.2	30.5	31.0	14.0	4.5	1.3	100

ブロック	平成52(2040)年の0-14歳人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道	5.6	26.8	35.2	22.9	6.1	3.4				100
東北	3.0	23.8	38.7	23.2	6.0	3.6	1.2	0.6		100
関東	1.9	8.5	18.0	25.2	24.6	14.8	5.4	1.3	0.3	100
北関東	3.8	8.6	22.9	31.4	22.9	6.7	2.9	1.0		100
南関東	0.9	8.5	15.6	22.2	25.5	18.9	6.6	1.4	0.5	100
中部	0.9	9.2	19.0	27.8	26.6	9.5	4.7	1.9	0.3	100
近畿	4.0	9.7	22.0	29.5	22.5	7.5	3.5	0.9	0.4	100
中国	0.9	9.3	23.4	43.0	11.2	7.5	3.7	0.9		100
四国	7.4	15.8	29.5	30.5	13.7	2.1	1.1			100
九州・沖縄	0.4	2.9	20.8	27.0	24.1	14.2	5.1	3.3	2.2	100
総計	2.5	11.8	24.1	27.6	19.3	9.2	3.6	1.4	0.5	100

注1) 0-14歳人口の指数とは、平成22(2010)年の0-14歳人口を100としたときの各年次の0-14歳人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-9 地域ブロック別15-64歳人口の指数別市区町村数 (市区町村数)

ブロック	平成37(2025)年の15-64歳人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道				15	69	71	19	5		179
東北				8	68	67	19	5	1	168
関東			2	5	33	84	105	72	16	317
北関東			2	1	13	40	38	8	3	105
南関東				4	20	44	67	64	13	212
中部				8	44	93	103	54	14	316
近畿			2	13	28	69	75	32	8	227
中国				7	23	48	21	8		107
四国				12	31	33	17	1	1	95
九州・沖縄				9	50	109	62	37	7	274
総計			4	77	346	574	421	214	47	1,683

ブロック	平成52(2040)年の15-64歳人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道	4	25	65	51	24	7	3			179
東北	2	16	54	61	21	9	3	1	1	168
関東	3	5	40	63	84	75	35	11	1	317
北関東	3	2	14	26	36	17	4	2	1	105
南関東		3	26	37	48	58	31	9		212
中部		11	45	64	95	53	29	15	4	316
近畿	3	15	28	56	57	48	11	5	4	227
中国		7	14	37	31	12	5	1		107
四国	2	10	24	27	24	6	1	1		95
九州・沖縄		8	29	81	72	42	29	9	4	274
総計	14	97	299	440	408	252	116	43	14	1,683

注) 15-64歳人口の指数とは、平成22(2010)年の15-64歳人口を100としたときの各年次の15-64歳人口の値のこと。

表Ⅲ-10 地域ブロック別15-64歳人口の指数別市区町村割合 (%)

ブロック	平成37(2025)年の15-64歳人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道				8.4	38.5	39.7	10.6	2.8		100
東北				4.8	40.5	39.9	11.3	3.0	0.6	100
関東			0.6	1.6	10.4	26.5	33.1	22.7	5.0	100
北関東			1.9	1.0	12.4	38.1	36.2	7.6	2.9	100
南関東				1.9	9.4	20.8	31.6	30.2	6.1	100
中部				2.5	13.9	29.4	32.6	17.1	4.4	100
近畿			0.9	5.7	12.3	30.4	33.0	14.1	3.5	100
中国				6.5	21.5	44.9	19.6	7.5		100
四国				12.6	32.6	34.7	17.9	1.1	1.1	100
九州・沖縄				3.3	18.2	39.8	22.6	13.5	2.6	100
総計			0.2	4.6	20.6	34.1	25.0	12.7	2.8	100

ブロック	平成52(2040)年の15-64歳人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	30未満	30~40	40~50	50~60	60~70	70~80	80~90	90~100	100以上	
北海道	2.2	14.0	36.3	28.5	13.4	3.9	1.7			100
東北	1.2	9.5	32.1	36.3	12.5	5.4	1.8	0.6	0.6	100
関東	0.9	1.6	12.6	19.9	26.5	23.7	11.0	3.5	0.3	100
北関東	2.9	1.9	13.3	24.8	34.3	16.2	3.8	1.9	1.0	100
南関東		1.4	12.3	17.5	22.6	27.4	14.6	4.2		100
中部		3.5	14.2	20.3	30.1	16.8	9.2	4.7	1.3	100
近畿	1.3	6.6	12.3	24.7	25.1	21.1	4.8	2.2	1.8	100
中国		6.5	13.1	34.6	29.0	11.2	4.7	0.9		100
四国	2.1	10.5	25.3	28.4	25.3	6.3	1.1	1.1		100
九州・沖縄		2.9	10.6	29.6	26.3	15.3	10.6	3.3	1.5	100
総計	0.8	5.8	17.8	26.1	24.2	15.0	6.9	2.6	0.8	100

注1) 15-64歳人口の指数とは、平成22(2010)年の15-64歳人口を100としたときの各年次の15-64歳人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-11 地域ブロック別65歳以上人口の指数別市区町村数 (市区町村数)

ブロック	平成37(2025)年の65歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	50未満	50～75	75～100	100～125	125～150	150～175	175～200	200～225	225以上	
北海道		1	70	87	19	2				179
東北			35	111	19	1	2			168
関東		1	9	121	167	15	2	2		317
北関東		1	4	45	48	6	1			105
南関東			5	76	119	9	1	2		212
中部		4	48	183	77	4				316
近畿		4	31	117	69	6				227
中国		1	35	65	6					107
四国		3	39	41	11	1				95
九州・沖縄			46	150	56	20	2			274
総計		14	313	875	424	49	6	2		1,683

ブロック	平成52(2040)年の65歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	50未満	50～75	75～100	100～125	125～150	150～175	175～200	200～225	225以上	
北海道	4	46	77	33	12	7				179
東北		25	89	34	11	5	2	1	1	168
関東	2	6	44	76	89	76	14	7	3	317
北関東	2	3	13	44	27	12	3	1		105
南関東		3	31	32	62	64	11	6	3	212
中部	4	34	73	92	71	31	8	1	2	316
近畿	3	25	53	54	66	17	7	2		227
中国	1	25	44	26	9	2				107
四国	2	28	36	18	7	2	2			95
九州・沖縄		20	116	67	32	20	13	5	1	274
総計	16	209	532	400	297	160	46	16	7	1,683

注) 65歳以上人口の指数とは、平成22(2010)年の65歳以上人口を100としたときの各年次の65歳以上人口の値のこと。

表Ⅲ-12 地域ブロック別65歳以上人口の指数別市区町村割合 (%)

ブロック	平成37(2025)年の65歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	50未満	50～75	75～100	100～125	125～150	150～175	175～200	200～225	225以上	
北海道		0.6	39.1	48.6	10.6	1.1				100
東北			20.8	66.1	11.3	0.6	1.2			100
関東		0.3	2.8	38.2	52.7	4.7	0.6	0.6		100
北関東		1.0	3.8	42.9	45.7	5.7	1.0			100
南関東			2.4	35.8	56.1	4.2	0.5	0.9		100
中部		1.3	15.2	57.9	24.4	1.3				100
近畿		1.8	13.7	51.5	30.4	2.6				100
中国		0.9	32.7	60.7	5.6					100
四国		3.2	41.1	43.2	11.6	1.1				100
九州・沖縄			16.8	54.7	20.4	7.3	0.7			100
総計		0.8	18.6	52.0	25.2	2.9	0.4	0.1		100

ブロック	平成52(2040)年の65歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	50未満	50～75	75～100	100～125	125～150	150～175	175～200	200～225	225以上	
北海道	2.2	25.7	43.0	18.4	6.7	3.9				100
東北		14.9	53.0	20.2	6.5	3.0	1.2	0.6	0.6	100
関東	0.6	1.9	13.9	24.0	28.1	24.0	4.4	2.2	0.9	100
北関東	1.9	2.9	12.4	41.9	25.7	11.4	2.9	1.0		100
南関東		1.4	14.6	15.1	29.2	30.2	5.2	2.8	1.4	100
中部	1.3	10.8	23.1	29.1	22.5	9.8	2.5	0.3	0.6	100
近畿	1.3	11.0	23.3	23.8	29.1	7.5	3.1	0.9		100
中国	0.9	23.4	41.1	24.3	8.4	1.9				100
四国	2.1	29.5	37.9	18.9	7.4	2.1	2.1			100
九州・沖縄		7.3	42.3	24.5	11.7	7.3	4.7	1.8	0.4	100
総計	1.0	12.4	31.6	23.8	17.6	9.5	2.7	1.0	0.4	100

注1) 65歳以上人口の指数とは、平成22(2010)年の65歳以上人口を100としたときの各年次の65歳以上人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-13 地域ブロック別75歳以上人口の指数別市区町村数 (市区町村数)

ブロック	平成37(2025)年の75歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	75未満	75~100	100~125	125~150	150~175	175~200	200~225	225~250	250以上	
北海道		27	95	41	9	7				179
東北	1	38	95	21	7	4	1		1	168
関東	1	10	45	76	75	41	46	17	6	317
北関東	1	5	25	37	22	10	3	2		105
南関東		5	20	39	53	31	43	15	6	212
中部	3	38	85	97	50	29	10	4		316
近畿	2	15	60	44	38	46	20	2		227
中国		34	35	26	9	2	1			107
四国	2	18	45	23	6	1				95
九州・沖縄	1	51	118	59	28	13	4			274
総計	10	231	578	387	222	143	82	23	7	1,683

ブロック	平成52(2040)年の75歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	75未満	75~100	100~125	125~150	150~175	175~200	200~225	225~250	250以上	
北海道	15	61	57	26	7	7	6			179
東北	6	55	66	20	10	6	2		3	168
関東	5	14	45	58	58	56	50	19	12	317
北関東	3	3	21	35	20	13	7	1	2	105
南関東	2	11	24	23	38	43	43	18	10	212
中部	27	37	78	76	43	31	15	7	2	316
近畿	15	27	49	32	48	31	17	6	2	227
中国	13	40	28	17	6	2	1			107
四国	14	38	24	10	5	3	1			95
九州・沖縄	10	69	89	37	27	16	13	8	5	274
総計	105	341	436	276	204	152	105	40	24	1,683

注) 75歳以上人口の指数とは、平成22(2010)年の75歳以上人口を100としたときの各年次の75歳以上人口の値のこと。

表Ⅲ-14 地域ブロック別75歳以上人口の指数別市区町村割合 (%)

ブロック	平成37(2025)年の75歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	75未満	75~100	100~125	125~150	150~175	175~200	200~225	225~250	250以上	
北海道		15.1	53.1	22.9	5.0	3.9				100
東北	0.6	22.6	56.5	12.5	4.2	2.4	0.6		0.6	100
関東	0.3	3.2	14.2	24.0	23.7	12.9	14.5	5.4	1.9	100
北関東	1.0	4.8	23.8	35.2	21.0	9.5	2.9	1.9		100
南関東		2.4	9.4	18.4	25.0	14.6	20.3	7.1	2.8	100
中部	0.9	12.0	26.9	30.7	15.8	9.2	3.2	1.3		100
近畿	0.9	6.6	26.4	19.4	16.7	20.3	8.8	0.9		100
中国		31.8	32.7	24.3	8.4	1.9	0.9			100
四国	2.1	18.9	47.4	24.2	6.3	1.1				100
九州・沖縄	0.4	18.6	43.1	21.5	10.2	4.7	1.5			100
総計	0.6	13.7	34.3	23.0	13.2	8.5	4.9	1.4	0.4	100

ブロック	平成52(2040)年の75歳以上人口の指数(平成22年=100とした場合)									総計
	75未満	75~100	100~125	125~150	150~175	175~200	200~225	225~250	250以上	
北海道	8.4	34.1	31.8	14.5	3.9	3.9	3.4			100
東北	3.6	32.7	39.3	11.9	6.0	3.6	1.2		1.8	100
関東	1.6	4.4	14.2	18.3	18.3	17.7	15.8	6.0	3.8	100
北関東	2.9	2.9	20.0	33.3	19.0	12.4	6.7	1.0	1.9	100
南関東	0.9	5.2	11.3	10.8	17.9	20.3	20.3	8.5	4.7	100
中部	8.5	11.7	24.7	24.1	13.6	9.8	4.7	2.2	0.6	100
近畿	6.6	11.9	21.6	14.1	21.1	13.7	7.5	2.6	0.9	100
中国	12.1	37.4	26.2	15.9	5.6	1.9	0.9			100
四国	14.7	40.0	25.3	10.5	5.3	3.2	1.1			100
九州・沖縄	3.6	25.2	32.5	13.5	9.9	5.8	4.7	2.9	1.8	100
総計	6.2	20.3	25.9	16.4	12.1	9.0	6.2	2.4	1.4	100

注1) 75歳以上人口の指数とは、平成22(2010)年の75歳以上人口を100としたときの各年次の75歳以上人口の値のこと。

注2) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-15 地域ブロック別0-14歳人口割合別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	平成22(2010)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4~6	6~8	8~10	10~ 12	12~ 14	14~ 16	16 以上	
北海道		1	5	31	73	51	16	2	179
東北			2	17	75	56	16	2	168
関東		2	8	20	78	159	39	11	317
北関東		2	1	2	24	55	17	4	105
南関東			7	18	54	104	22	7	212
中部		2	2	24	55	111	99	23	316
近畿		1	9	18	33	87	64	15	227
中国			3	13	41	32	16	2	107
四国		1	2	23	31	33	3	2	95
九州・沖縄			1	7	56	92	63	55	274
総計		7	32	153	442	621	316	112	1,683

ブロック	平成37(2025)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4~6	6~8	8~10	10~ 12	12~ 14	14~ 16	16 以上	
北海道		8	33	85	41	11	1		179
東北	1	3	30	81	40	12		1	168
関東	2	5	35	93	147	27	7	1	317
北関東	2	1	8	32	47	12	3		105
南関東		4	27	61	100	15	4	1	212
中部		5	33	74	120	67	15	2	316
近畿	2	12	21	55	92	36	7	2	227
中国		2	14	34	40	14	3		107
四国	1	1	28	33	28	3	1		95
九州・沖縄			7	57	98	65	35	12	274
総計	6	36	201	512	606	235	69	18	1,683

ブロック	平成52(2040)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4~6	6~8	8~10	10~ 12	12~ 14	14~ 16	16 以上	
北海道	2	10	57	74	30	5	1		179
東北	1	6	50	80	27	2	2		168
関東	2	14	64	133	90	12	1	1	317
北関東	2	1	16	47	35	4			105
南関東		13	48	86	55	8	1	1	212
中部		8	42	93	128	37	6	2	316
近畿	2	10	29	82	87	10	7		227
中国		2	19	37	43	4	2		107
四国	1	3	32	38	19	2			95
九州・沖縄			10	69	109	54	25	7	274
総計	8	53	303	606	533	126	44	10	1,683

表Ⅲ-16 地域ブロック別0-14歳人口割合別市区町村割合

(%)

ブロック	平成22(2010)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16以上	
北海道		0.6	2.8	17.3	40.8	28.5	8.9	1.1	100
東北			1.2	10.1	44.6	33.3	9.5	1.2	100
関東		0.6	2.5	6.3	24.6	50.2	12.3	3.5	100
北関東		1.9	1.0	1.9	22.9	52.4	16.2	3.8	100
南関東			3.3	8.5	25.5	49.1	10.4	3.3	100
中部		0.6	0.6	7.6	17.4	35.1	31.3	7.3	100
近畿		0.4	4.0	7.9	14.5	38.3	28.2	6.6	100
中国			2.8	12.1	38.3	29.9	15.0	1.9	100
四国		1.1	2.1	24.2	32.6	34.7	3.2	2.1	100
九州・沖縄			0.4	2.6	20.4	33.6	23.0	20.1	100
総計		0.4	1.9	9.1	26.3	36.9	18.8	6.7	100

ブロック	平成37(2025)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16以上	
北海道		4.5	18.4	47.5	22.9	6.1	0.6		100
東北	0.6	1.8	17.9	48.2	23.8	7.1		0.6	100
関東	0.6	1.6	11.0	29.3	46.4	8.5	2.2	0.3	100
北関東	1.9	1.0	7.6	30.5	44.8	11.4	2.9		100
南関東		1.9	12.7	28.8	47.2	7.1	1.9	0.5	100
中部		1.6	10.4	23.4	38.0	21.2	4.7	0.6	100
近畿	0.9	5.3	9.3	24.2	40.5	15.9	3.1	0.9	100
中国		1.9	13.1	31.8	37.4	13.1	2.8		100
四国	1.1	1.1	29.5	34.7	29.5	3.2	1.1		100
九州・沖縄			2.6	20.8	35.8	23.7	12.8	4.4	100
総計	0.4	2.1	11.9	30.4	36.0	14.0	4.1	1.1	100

ブロック	平成52(2040)年の0-14歳人口割合(%)								総計
	4未満	4~6	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16以上	
北海道	1.1	5.6	31.8	41.3	16.8	2.8	0.6		100
東北	0.6	3.6	29.8	47.6	16.1	1.2	1.2		100
関東	0.6	4.4	20.2	42.0	28.4	3.8	0.3	0.3	100
北関東	1.9	1.0	15.2	44.8	33.3	3.8			100
南関東		6.1	22.6	40.6	25.9	3.8	0.5	0.5	100
中部		2.5	13.3	29.4	40.5	11.7	1.9	0.6	100
近畿	0.9	4.4	12.8	36.1	38.3	4.4	3.1		100
中国		1.9	17.8	34.6	40.2	3.7	1.9		100
四国	1.1	3.2	33.7	40.0	20.0	2.1			100
九州・沖縄			3.6	25.2	39.8	19.7	9.1	2.6	100
総計	0.5	3.1	18.0	36.0	31.7	7.5	2.6	0.6	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-17 地域ブロック別15-64歳人口割合別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	平成22(2010)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40未満	40～45	45～50	50～55	55～60	60～65	65～70	70以上	
北海道			3	48	75	44	9		179
東北			5	20	94	37	12		168
関東	1	1	2	8	42	123	122	18	317
北関東	1	1	1	3	16	61	22		105
南関東			1	5	26	62	100	18	212
中部	1	4	14	37	86	136	38		316
近畿		5	7	22	54	116	23		227
中国		3	12	25	45	19	3		107
四国	1	2	10	28	32	19	3		95
九州・沖縄			11	58	107	76	22		274
総計	3	15	64	246	535	570	232	18	1,683

ブロック	平成37(2025)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40未満	40～45	45～50	50～55	55～60	60～65	65～70	70以上	
北海道		17	61	69	30	2			179
東北	2	10	62	62	26	6			168
関東	2	8	20	64	124	71	26	2	317
北関東	2	3	7	30	48	15			105
南関東		5	13	34	76	56	26	2	212
中部	5	18	44	85	108	52	4		316
近畿	5	13	27	56	91	33	2		227
中国	7	12	29	35	20	4			107
四国	7	19	26	26	16	1			95
九州・沖縄	5	16	83	92	59	19			274
総計	33	113	352	489	474	188	32	2	1,683

ブロック	平成52(2040)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40未満	40～45	45～50	50～55	55～60	60～65	65～70	70以上	
北海道	6	58	64	47	4				179
東北	6	40	73	38	11				168
関東	6	18	60	144	76	13			317
北関東	4	6	25	56	14				105
南関東	2	12	35	88	62	13			212
中部	7	43	75	127	63	1			316
近畿	10	24	50	106	35	2			227
中国	6	17	41	35	8				107
四国	16	19	24	34	2				95
九州・沖縄	8	38	84	105	39				274
総計	65	257	471	636	238	16			1,683

表Ⅲ-18 地域ブロック別15-64歳人口割合別市区町村割合

(%)

ブロック	平成22(2010)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道			1.7	26.8	41.9	24.6	5.0		100
東北			3.0	11.9	56.0	22.0	7.1		100
関東	0.3	0.3	0.6	2.5	13.2	38.8	38.5	5.7	100
北関東	1.0	1.0	1.0	2.9	15.2	58.1	21.0		100
南関東			0.5	2.4	12.3	29.2	47.2	8.5	100
中部	0.3	1.3	4.4	11.7	27.2	43.0	12.0		100
近畿		2.2	3.1	9.7	23.8	51.1	10.1		100
中国		2.8	11.2	23.4	42.1	17.8	2.8		100
四国	1.1	2.1	10.5	29.5	33.7	20.0	3.2		100
九州・沖縄			4.0	21.2	39.1	27.7	8.0		100
総計	0.2	0.9	3.8	14.6	31.8	33.9	13.8	1.1	100

ブロック	平成37(2025)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道		9.5	34.1	38.5	16.8	1.1			100
東北	1.2	6.0	36.9	36.9	15.5	3.6			100
関東	0.6	2.5	6.3	20.2	39.1	22.4	8.2	0.6	100
北関東	1.9	2.9	6.7	28.6	45.7	14.3			100
南関東		2.4	6.1	16.0	35.8	26.4	12.3	0.9	100
中部	1.6	5.7	13.9	26.9	34.2	16.5	1.3		100
近畿	2.2	5.7	11.9	24.7	40.1	14.5	0.9		100
中国	6.5	11.2	27.1	32.7	18.7	3.7			100
四国	7.4	20.0	27.4	27.4	16.8	1.1			100
九州・沖縄	1.8	5.8	30.3	33.6	21.5	6.9			100
総計	2.0	6.7	20.9	29.1	28.2	11.2	1.9	0.1	100

ブロック	平成52(2040)年の15-64歳人口割合(%)								総計
	40 未満	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55～ 60	60～ 65	65～ 70	70 以上	
北海道	3.4	32.4	35.8	26.3	2.2				100
東北	3.6	23.8	43.5	22.6	6.5				100
関東	1.9	5.7	18.9	45.4	24.0	4.1			100
北関東	3.8	5.7	23.8	53.3	13.3				100
南関東	0.9	5.7	16.5	41.5	29.2	6.1			100
中部	2.2	13.6	23.7	40.2	19.9	0.3			100
近畿	4.4	10.6	22.0	46.7	15.4	0.9			100
中国	5.6	15.9	38.3	32.7	7.5				100
四国	16.8	20.0	25.3	35.8	2.1				100
九州・沖縄	2.9	13.9	30.7	38.3	14.2				100
総計	3.9	15.3	28.0	37.8	14.1	1.0			100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-19 地域ブロック別65歳以上人口割合別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	平成22(2010)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道	3	26	52	59	33	6				179
東北	8	23	48	70	14	5				168
関東	77	142	66	20	6	4	0	1	1	317
北関東	15	46	32	6	3	1		1	1	105
南関東	62	96	34	14	3	3				212
中部	39	103	82	45	26	14	5	2		316
近畿	22	97	48	29	18	8	3	2		227
中国	3	13	29	30	18	9	5			107
四国	3	10	24	20	23	11	1	3		95
九州・沖縄	36	49	82	75	25	7				274
総計	191	463	431	348	163	64	14	8	1	1,683

ブロック	平成37(2025)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道			7	27	55	56	26	8		179
東北		2	12	18	53	58	19	5	1	168
関東	5	33	86	94	55	29	10	3	2	317
北関東		4	19	41	23	13	2	1	2	105
南関東	5	29	67	53	32	16	8	2		212
中部	3	26	59	87	65	42	20	12	2	316
近畿	2	6	65	59	44	23	14	11	3	227
中国			10	16	31	24	15	9	2	107
四国		1	3	17	19	18	22	10	5	95
九州・沖縄	1	19	33	58	71	70	14	6	2	274
総計	11	87	275	376	393	320	140	64	17	1,683

ブロック	平成52(2040)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道				7	34	62	48	22	6	179
東北			2	12	30	58	42	21	3	168
関東		1	15	78	121	56	29	12	5	317
北関東			2	19	45	18	15	3	3	105
南関東		1	13	59	76	38	14	9	2	212
中部			26	60	102	63	41	20	4	316
近畿			9	51	72	49	22	17	7	227
中国			2	11	29	37	14	11	3	107
四国			1	3	27	22	19	17	6	95
九州・沖縄		1	21	49	83	72	35	10	3	274
総計		2	76	271	498	419	250	130	37	1,683

表Ⅲ-20 地域ブロック別65歳以上人口割合別市区町村割合

(%)

ブロック	平成22(2010)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道	1.7	14.5	29.1	33.0	18.4	3.4				100
東北	4.8	13.7	28.6	41.7	8.3	3.0				100
関東	24.3	44.8	20.8	6.3	1.9	1.3	0.0	0.3	0.3	100
北関東	14.3	43.8	30.5	5.7	2.9	1.0		1.0	1.0	100
南関東	29.2	45.3	16.0	6.6	1.4	1.4				100
中部	12.3	32.6	25.9	14.2	8.2	4.4	1.6	0.6		100
近畿	9.7	42.7	21.1	12.8	7.9	3.5	1.3	0.9		100
中国	2.8	12.1	27.1	28.0	16.8	8.4	4.7			100
四国	3.2	10.5	25.3	21.1	24.2	11.6	1.1	3.2		100
九州・沖縄	13.1	17.9	29.9	27.4	9.1	2.6				100
総計	11.3	27.5	25.6	20.7	9.7	3.8	0.8	0.5	0.1	100

ブロック	平成37(2025)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道			3.9	15.1	30.7	31.3	14.5	4.5		100
東北		1.2	7.1	10.7	31.5	34.5	11.3	3.0	0.6	100
関東	1.6	10.4	27.1	29.7	17.4	9.1	3.2	0.9	0.6	100
北関東		3.8	18.1	39.0	21.9	12.4	1.9	1.0	1.9	100
南関東	2.4	13.7	31.6	25.0	15.1	7.5	3.8	0.9		100
中部	0.9	8.2	18.7	27.5	20.6	13.3	6.3	3.8	0.6	100
近畿	0.9	2.6	28.6	26.0	19.4	10.1	6.2	4.8	1.3	100
中国			9.3	15.0	29.0	22.4	14.0	8.4	1.9	100
四国		1.1	3.2	17.9	20.0	18.9	23.2	10.5	5.3	100
九州・沖縄	0.4	6.9	12.0	21.2	25.9	25.5	5.1	2.2	0.7	100
総計	0.7	5.2	16.3	22.3	23.4	19.0	8.3	3.8	1.0	100

ブロック	平成52(2040)年の65歳以上人口割合(%)									総計
	20 未満	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40～ 45	45～ 50	50～ 55	55 以上	
北海道				3.9	19.0	34.6	26.8	12.3	3.4	100
東北			1.2	7.1	17.9	34.5	25.0	12.5	1.8	100
関東		0.3	4.7	24.6	38.2	17.7	9.1	3.8	1.6	100
北関東			1.9	18.1	42.9	17.1	14.3	2.9	2.9	100
南関東		0.5	6.1	27.8	35.8	17.9	6.6	4.2	0.9	100
中部			8.2	19.0	32.3	19.9	13.0	6.3	1.3	100
近畿			4.0	22.5	31.7	21.6	9.7	7.5	3.1	100
中国			1.9	10.3	27.1	34.6	13.1	10.3	2.8	100
四国			1.1	3.2	28.4	23.2	20.0	17.9	6.3	100
九州・沖縄		0.4	7.7	17.9	30.3	26.3	12.8	3.6	1.1	100
総計		0.1	4.5	16.1	29.6	24.9	14.9	7.7	2.2	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。

表Ⅲ-21 地域ブロック別75歳以上人口割合別市区町村数

(市区町村数)

ブロック	平成22(2010)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	5 未満	5～ 10	10～ 15	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40 以上	
北海道		7	58	87	26	1				179
東北		8	39	98	19	3	1			168
関東	2	151	114	38	7	3	1	1		317
北関東		26	57	16	2	2	1	1		105
南関東	2	125	57	22	5	1				212
中部	1	65	122	82	27	11	8			316
近畿		75	77	49	16	6	4			227
中国		5	28	35	25	11	3			107
四国		2	26	31	26	6	4			95
九州・沖縄		35	86	104	43	6				274
総計	3	348	550	524	189	47	21	1		1,683

ブロック	平成37(2025)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	5 未満	5～ 10	10～ 15	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40 以上	
北海道			1	29	73	56	19	1		179
東北			5	35	86	34	7	1		168
関東		4	43	162	80	19	7	0	2	317
北関東			7	57	31	6	2		2	105
南関東		4	36	105	49	13	5			212
中部			33	121	94	43	20	3	2	316
近畿			12	101	63	28	20	1	2	227
中国			1	20	40	29	13	4		107
四国			2	14	29	26	17	4	3	95
九州・沖縄			37	80	99	50	8			274
総計		4	134	562	564	285	111	14	9	1,683

ブロック	平成52(2040)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	5 未満	5～ 10	10～ 15	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40 以上	
北海道				4	33	72	55	15		179
東北			1	9	31	64	48	11	4	168
関東			15	96	113	58	25	5	5	317
北関東				21	46	21	12	1	4	105
南関東			15	75	67	37	13	4	1	212
中部			18	66	110	67	34	17	4	316
近畿		1	5	61	71	49	22	13	5	227
中国				11	29	36	17	13	1	107
四国			1	2	27	22	21	15	7	95
九州・沖縄			3	49	85	78	43	13	3	274
総計		1	43	298	499	446	265	102	29	1,683

表Ⅲ-22 地域ブロック別75歳以上人口割合別市区町村割合

(%)

ブロック	平成22(2010)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	5 未満	5～ 10	10～ 15	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40 以上	
北海道		3.9	32.4	48.6	14.5	0.6				100
東北		4.8	23.2	58.3	11.3	1.8	0.6			100
関東	0.6	47.6	36.0	12.0	2.2	0.9	0.3	0.3		100
北関東		24.8	54.3	15.2	1.9	1.9	1.0	1.0		100
南関東	0.9	59.0	26.9	10.4	2.4	0.5				100
中部	0.3	20.6	38.6	25.9	8.5	3.5	2.5			100
近畿		33.0	33.9	21.6	7.0	2.6	1.8			100
中国		4.7	26.2	32.7	23.4	10.3	2.8			100
四国		2.1	27.4	32.6	27.4	6.3	4.2			100
九州・沖縄		12.8	31.4	38.0	15.7	2.2				100
総計	0.2	20.7	32.7	31.1	11.2	2.8	1.2	0.1		100

ブロック	平成37(2025)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	5 未満	5～ 10	10～ 15	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40 以上	
北海道			0.6	16.2	40.8	31.3	10.6	0.6		100
東北			3.0	20.8	51.2	20.2	4.2	0.6		100
関東		1.3	13.6	51.1	25.2	6.0	2.2	0.0	0.6	100
北関東			6.7	54.3	29.5	5.7	1.9		1.9	100
南関東		1.9	17.0	49.5	23.1	6.1	2.4			100
中部			10.4	38.3	29.7	13.6	6.3	0.9	0.6	100
近畿			5.3	44.5	27.8	12.3	8.8	0.4	0.9	100
中国			0.9	18.7	37.4	27.1	12.1	3.7		100
四国			2.1	14.7	30.5	27.4	17.9	4.2	3.2	100
九州・沖縄			13.5	29.2	36.1	18.2	2.9			100
総計		0.2	8.0	33.4	33.5	16.9	6.6	0.8	0.5	100

ブロック	平成52(2040)年の75歳以上人口割合(%)									総計
	5 未満	5～ 10	10～ 15	15～ 20	20～ 25	25～ 30	30～ 35	35～ 40	40 以上	
北海道				2.2	18.4	40.2	30.7	8.4		100
東北			0.6	5.4	18.5	38.1	28.6	6.5	2.4	100
関東			4.7	30.3	35.6	18.3	7.9	1.6	1.6	100
北関東				20.0	43.8	20.0	11.4	1.0	3.8	100
南関東			7.1	35.4	31.6	17.5	6.1	1.9	0.5	100
中部			5.7	20.9	34.8	21.2	10.8	5.4	1.3	100
近畿		0.4	2.2	26.9	31.3	21.6	9.7	5.7	2.2	100
中国				10.3	27.1	33.6	15.9	12.1	0.9	100
四国			1.1	2.1	28.4	23.2	22.1	15.8	7.4	100
九州・沖縄			1.1	17.9	31.0	28.5	15.7	4.7	1.1	100
総計		0.1	2.6	17.7	29.6	26.5	15.7	6.1	1.7	100

注) 四捨五入の関係で合計が100にならないことがある。